

Photo

出雲市平田地域の河川に生息する水生昆虫 (1) クロサワツブミズムシ

林 成 多

ホシザキグリーン財団, 〒691-0076 島根県出雲市園町沖の島 1659-5

クロサワツブミズムシ *Satonius kurosawai* (M. Satô) は, 体長 1.4-1.6 mm ほどのツブミズムシ科に属する水生甲虫である (佐藤, 1985). 日本固有種とされ, 本州, 四国, 屋久島に分布する. 日当たりの良い湿岩環境を好み, 出雲市平田地域では鰐淵寺川など唐川川水系で生息が確認されている (林, 2007; 林ほか, 2008 など).



写真 クロサワツブミズムシの幼虫

2006 年 5 月 21 日 11 時 01 分, 出雲市別所町鰐淵寺の鰐淵寺川にて撮影. この幼虫は, 水の滴る湿った垂直な岩盤に成虫と共に生息していた.

[文献] 林 成多 (2007) 島根県産水生甲虫類の分布と生態. ホシザキグリーン財団研究報告, (10): 77-113.

林 成多・佐々木興・中野浩史・寺岡誠二・山口勝秀・越川敏樹 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生生物. ホシザキグリーン財団研究報告, (11). 印刷中.

佐藤正孝 (1985) ツブミズムシ科. 「原色日本甲虫図鑑 II」: 203, pl. 37. 保育社, 大阪.